

## 草の根技術協力（支援型）案件概要表

I. 事業の概要	
1. 対象国名	フィリピン国
2. 案件名	フィリピン国セブ市山岳零細農家に対する農業指導による収益向上プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	<p>対象地域のセブ市山岳部 TAPTAP 地区では、零細農家の生活水準は 1 人あたり平均 1.5 ドル/日前後（2023 年 8 月時点）であり、国際貧困ラインを下回る。住民の主たる収入源は農業であるが、副業の養鶏や季節労働などの収入を合計しても世帯総収入は最低賃金を下回る状況となっている。これは、地域の農民に農業技術知識が不足していること、これに起因して、土壌や気候に適した作物栽培ができず、無計画な作付け・栽培が繰り返されていること、また、市場へのアクセスの利便性が悪いこと、市場での取引価格に関する情報が不足していることなどが主要な要因となっている。また、雨季には地滑りを引き起こしやすい地形で、農家の農業生産性をさらに低下させている。</p> <p>このような状況は、農民の技術や情報不足に加えて、市場動向に適した農業戦略が存在しないことが構造的な課題となっている。そのため、零細農家に対して適切な農業技術指導ができる人材の育成、ならびに農家を対象とした基礎農業の技術向上、土壌特性と市場ニーズに見合った作物の選定が必要である。</p>
4. プロジェクト目標	バランガイ TAPTAP の指導により、農業技術の向上と生活改善に意欲を持つ零細農家の年間農業収入が向上する
5. 対象地域	セブ市 TAPTAP 地区
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	バランガイ TAPTAP 農業セクターメンバー 10 名 TAPTAP 地区の零細農家 100 世帯
7. 生み出すべきアウト プット及び活動	<p>&lt;アウトプット&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>バランガイ TAPTAP の農業セクターメンバーが農業技術の指導者として自立的に活動できるようになる</li> <li>零細農家が土壌や気候に適した農法や作物・種の採取方法を理解し、段階的に実践を始めることができるようになる</li> <li>零細農家および農業セクターメンバーが市場の仕組みを理解し、販売を意識した作物選びや販路開拓に取り組むことができる</li> </ol> <p>&lt;活動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1-1. 協力団体（CAFEi・GSS 等）と合同勉強会を実施し、指導計画を策定する</li> <li>1-2. バランガイの農業セクターメンバーが農業の基礎、土づくり、農法、育苗技術、作付け計画などについての研修・セミナーに参加し基礎農業技術を習得する</li> <li>1-3. 6 か所にモニタリングファームを設置し、バランガイの農業セクターメンバーが習得した農法を実践する</li> <li>1-4. バランガイの農業セクターメンバーが対象農家へ定期的に基礎農業指導を行う（フォローアップ訪問を含む）</li> <li>1-5. TAPTAP で作付けカレンダーを作成し、農家での活用を支援する</li> <li>1-6. 農業技術指導マニュアルを作成し、活用する</li> <li>2-1. 対象農家 100 世帯のニーズを調査し、土壌・気候特性の簡易分析を行う</li> <li>2-2. 土壌特性に基づいた適応作物・農法に関する基礎研修会・ワークショップを実施する（対象を 100 世帯とした全体導入・基礎技術の伝達）</li> <li>2-3. モニタリングファームでの実証と農家見学会を行う（対象 100 世帯とした全体導入・基礎技術の伝達）</li> <li>2-4. 対象農家の中から 50 世帯を対象として、より実践的な農法指導を行う</li> </ol>

	<p>2-5. 自家採取種子の管理技術に関する研修を実施する（対象 50 世帯とした理解度・意欲に基づく研修）</p> <p>2-6. 対象とした 50 世帯のうち 20 世帯をモデル農家とし、重点的な農法・品種・種子管理に関する実践指導を行う</p> <p>2-7. 新たに導入した農業技術や収量・収益の記録に関する研修を実施し、簡易報告書を作成する（20 世帯を対象とした成果の深化とモデル農家育成）</p> <p>2-8. 100 世帯を対象とした成果共有会を開催する（作付けカレンダー配布・代表農家からの発表）</p> <p>3-1. 農家向けに市場理解セミナーを実施する</p> <p>3-2. モニタリングファームで市場を意識した作付け試行を行う</p> <p>3-3. バランガイの農業セクターメンバー向けに市場調査研修を実施する</p> <p>3-4. ローカルマーケットへの出店活動を支援する</p> <p>3-5. 試験的な販路開拓・販売活動の実施を支援する</p> <p>3-6. 作付け計画へ市場情報に基づく情報を反映する</p>
8. 実施期間	（西暦）2025 年 10 月～2028 年 10 月（3 年）
9. 事業費概算額	9,993 千円
10. 相手国側実施機関 （カウンターパート）	セブ市バランガイ TAPTAP
<b>II. 団体の概要</b>	
1. 実施団体	特定非営利活動法人 DAREDEMO HERO
2. 主な活動内容	<p>フィリピンのセブ島において、貧困問題の根本的な解決を目指し、貧困層が自らの力で問題や課題を解決できるように、知識や機会を提供し続ける活動を行っている。未来のリーダー育成を目的とした貧困層の子どもたちへの教育支援を中心に、地域支援にも注力し、貧困問題の解決に貢献することを目指した活動を実施している。</p>